

部活動改革通信

No.2

令和8年10月

豊橋市の中学校部活動改革における検討状況をお知らせします。検討の進捗状況など、順次お知らせしていきます。

豊橋市教育委員会

令和8年2月に実施した「中学校部活動と休日・平日の地域クラブに関するアンケート調査」では、ご協力いただき、ありがとうございました。

今回の通信では、このアンケート調査からわかったことをお知らせします。いただいたご意見は、部活動の見直しや地域クラブ活動の仕組みづくりに活用してまいります。

★ 今回の調査で分かったこと

- ・中学生の多くが部活動に参加しており、満足度も高くなっています。一方、「やりたい種目がない」「教員の負担が大きい」という課題も見えてきました。
- ・地域クラブ活動に参加していない中学生の約70%が、地域クラブに「参加したい」と回答しています。地域展開をするにあたっては十分な活動の場の保障が必要です。
- ・参加しやすい条件として、費用は月3,000～5,000円程度、送迎は片道20分程度が現実的な目安と考えられます。

1 調査概要

調査対象	回答数
保護者	2,608名
中学生	5,191名
教員	429名

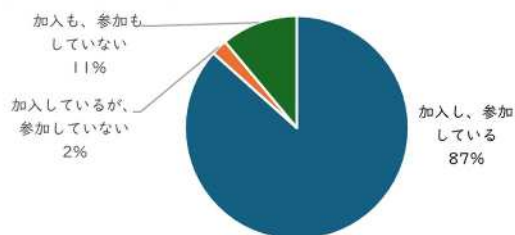
調査期間	令和8年2月13日～27日
調査方法	WEBアンケート（二次元コード配布・無記名式）
配布方法	学校を通じた配付（保護者・中学生） 教育委員会通知（教員）

2 現在の部活動について

【中学生】

設問：部活動に参加していますか？

【中学1、2年生（3,671名）】

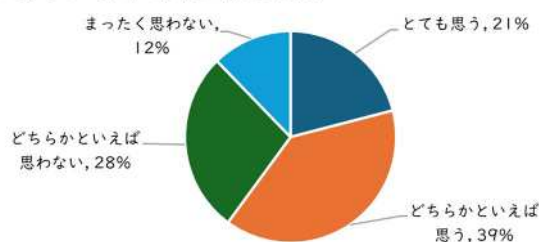


▶ 87%の中学生が部活動に参加しています。

【中学生】

設問：学校に行く意味は部活動に参加することですか？

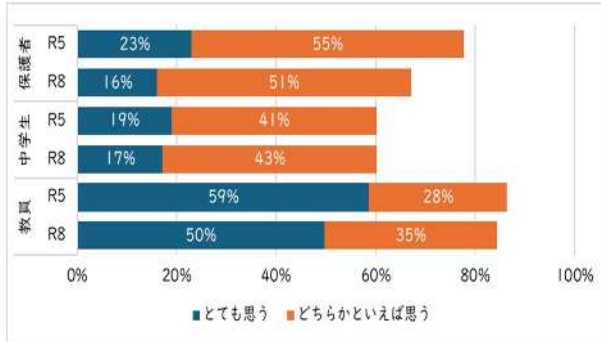
【部活動に参加している中学1、2年生（3,180名）】



▶ 部活動が登校の動機になっている生徒も一定数います。

【保護者・中学生・教員】

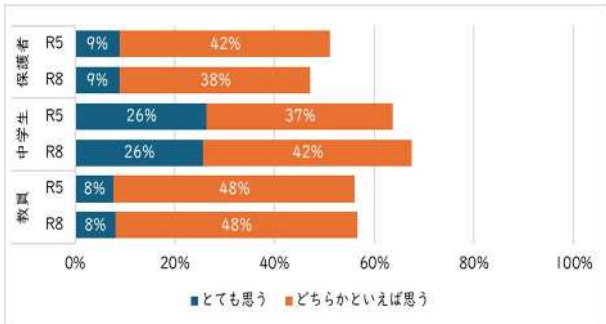
設問：部活動指導の負担は大きいと思いますか？



- ▶ 三者とも部活動指導の負担が大きいと感じており、部活動の見直しの必要性を裏づけています。

【保護者・中学生・教員】

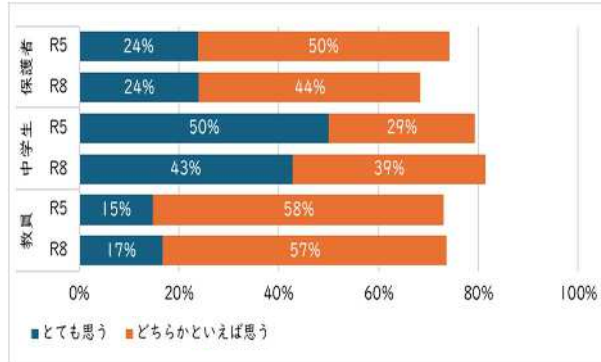
設問：部活動は、試合やコンクールに勝つことが重視されていると思いますか？



- ▶ 勝利重視の印象をもつ生徒・保護者の声も見られます。

【保護者・中学生・教員】

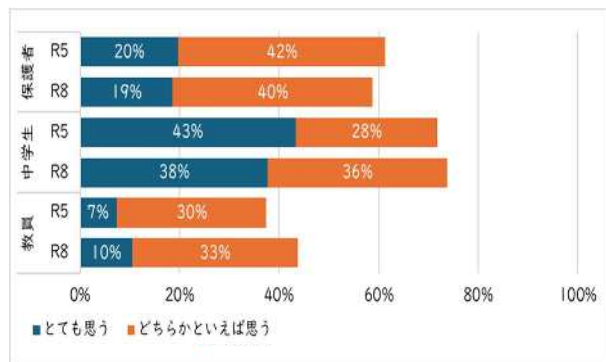
設問：部活動は、希望するスポーツや文化活動ができていると思いますか？



- ▶ 概ね「やりたい種目ができている」状況ですが、「やりたい種目ができていない」という声も課題として浮かび上がっています。

【保護者・中学生・教員】

設問：部活動は、指導者が専門的な指導の知識をもっていていると思いますか？



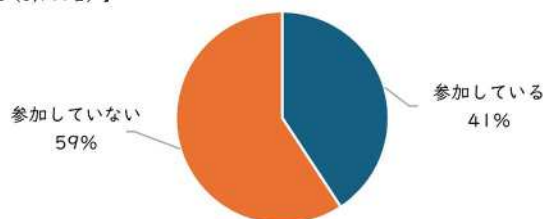
- ▶ 専門指導への評価は教員と保護者・中学生によって差があります。指導する側の負担感の根拠がうかがえます。

3 地域クラブ活動について

【中学生】

設問：地域クラブ活動に参加していますか？

【中学生（5,191名）】

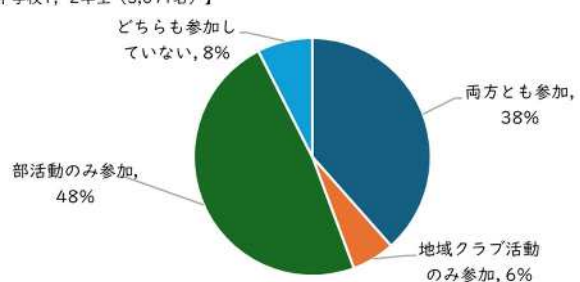


- ▶ 現在、中学生の約40%が地域クラブ活動に参加しています。

【中学生】

設問：地域クラブ活動と部活動に参加していますか？

【中学校1, 2年生（3,671名）】

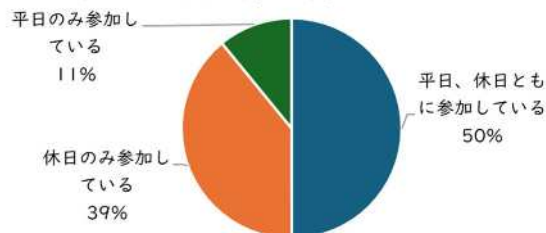


- ▶ 両方に参加している中学生が約40%います。

【中学生】

設問：地域クラブ活動にはいつ参加していますか？

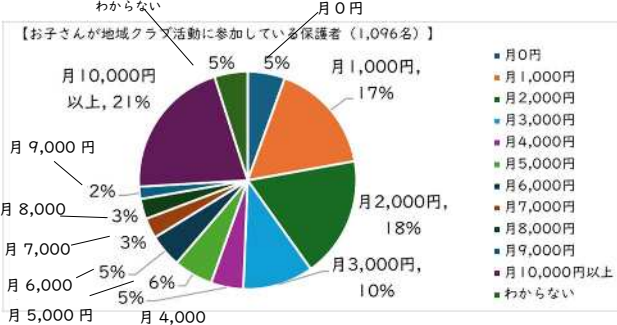
【地域クラブ活動に参加している中学生（2,115名）】



▶ 活動の曜日・時間帯に関する傾向がわかります。

【保護者】

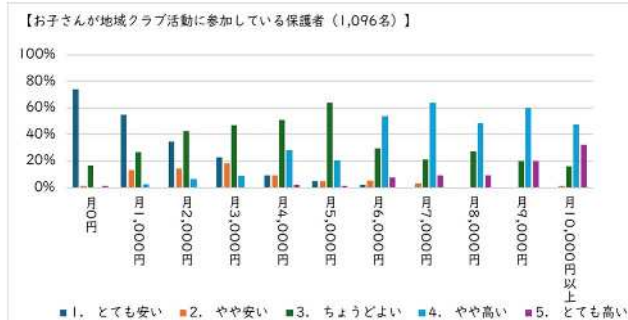
設問：お子さんが参加している地域クラブ活動にかかる費用は、およそいくらですか？



▶ 現在の費用の実態は、今後の制度設計の参考になります。

【保護者】

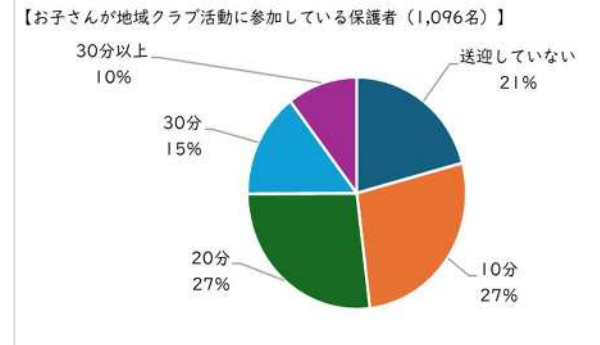
設問：地域クラブ活動にかかる費用の大小についてどのように感じていますか？



▶ 費用への感じ方は保護者によって差があります。

【保護者】

設問：お子さんの地域クラブ活動への送迎に片道何分程度かかっていますか？

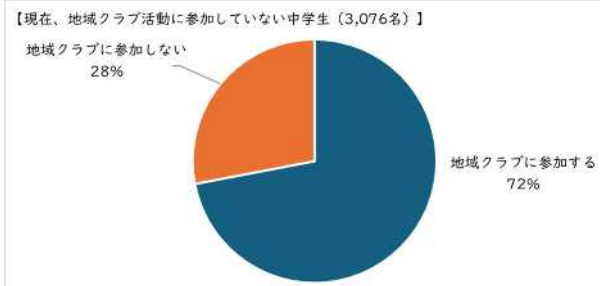


▶ 送迎にかかる時間の実態を把握しています。

4 地域展開後の地域クラブ活動について

【中学生】

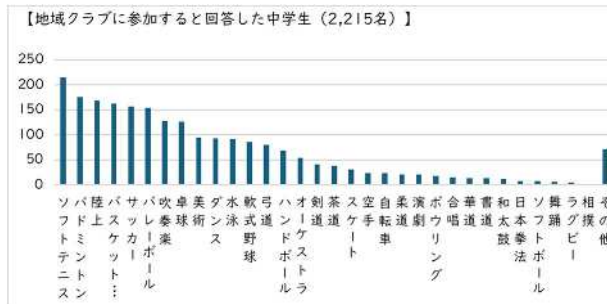
設問：平日の部活動を地域クラブ活動で行うとしたら、参加したいですか？



▶ 地域クラブ活動に未参加の中学生の約70%が「参加したい」と回答しました。

【中学生】

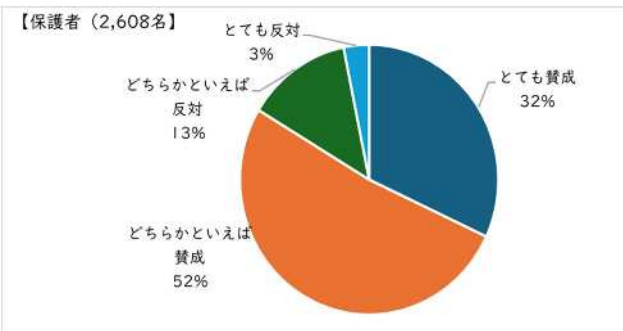
設問：地域クラブ活動に参加するとしたら、どの種目に参加したいですか？



▶ 部活動の種目が上位になっています。部活動にはない種目の希望もあることがわかります。

【保護者】

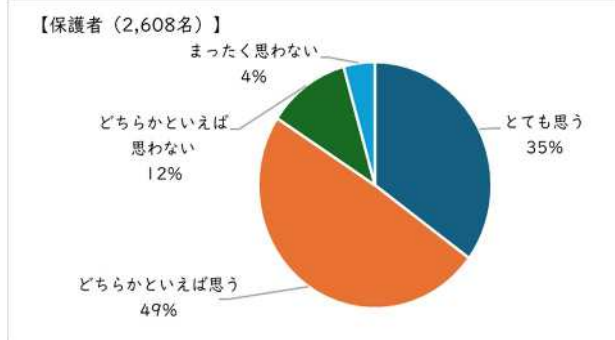
設問：お子さんが地域クラブ活動に参加することについて、賛成ですか、反対ですか？



▶ 保護者の84%が「とても賛成」・「どちらかといえば賛成」と回答しています。

【保護者】

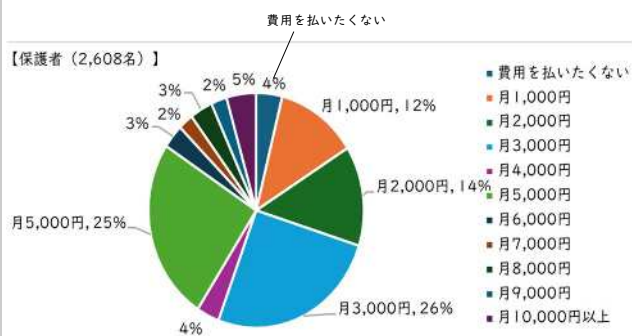
設問：居住地の近くに希望する種目の地域クラブ活動がある場合、参加させたいと思いますか？



▶ 「近くにあれば参加させたい」と考えている保護者が多数おり、場所の確保が鍵です。

【保護者】

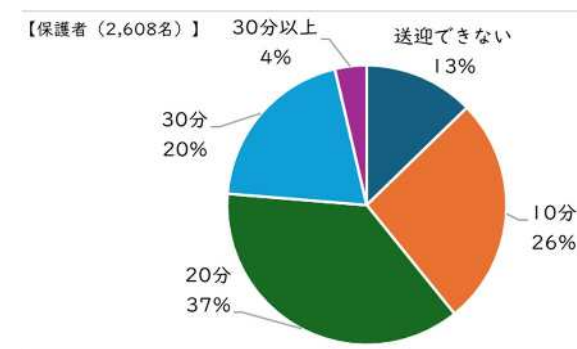
設問：地域クラブ活動で費用がかかる場合、月いくらまでなら払うことができますか？



▶ 月3,000～5,000円を許容する回答が最も多く、費用設計の目安となります。

【保護者】

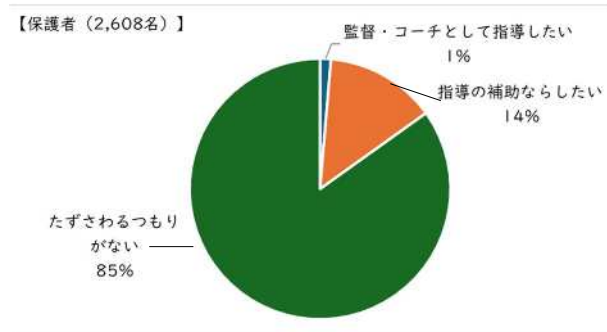
設問：地域クラブ活動への送迎が必要な場合、片道何分までなら対応できますか？



▶ 片道20分程度が現実的な上限として見えてきました。

【保護者】

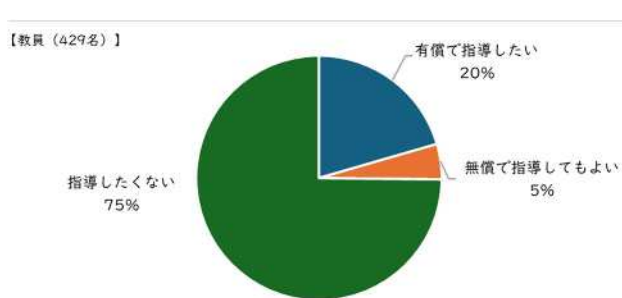
設問：お子さんが地域クラブに参加する場合、指導にたずさわれますか？



▶ 指導者として関わることができる保護者の割合を把握しています。

【教員】

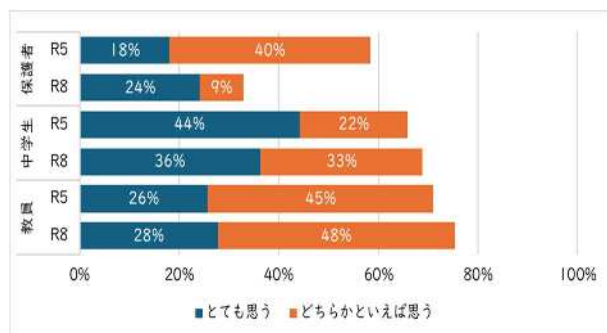
設問：学校の部活動が地域クラブに展開されるとしたら、指導者として関わりたいですか？



▶ 教員の関与意向を踏まえ、指導者確保の方法を検討します。

【保護者・中学生・教員】

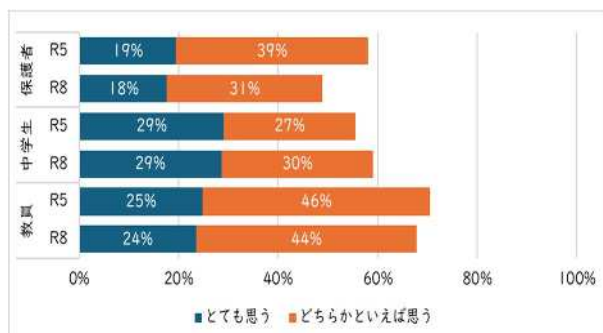
設問：地域クラブ活動は、希望するスポーツや文化活動ができると思いますか？



▶ 保護者の期待が下がっているの、地域クラブ活動についての周知が必要です。

【保護者・中学生・教員】

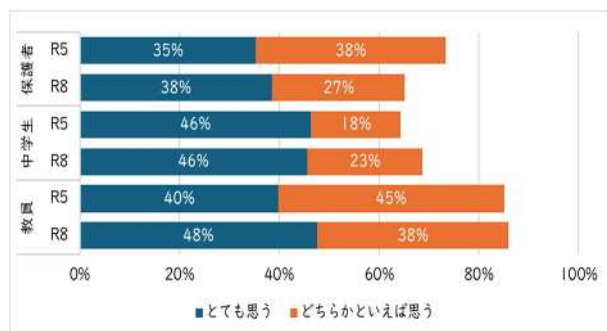
設問：地域クラブ活動は、試合やコンクールに勝つことを重視したいと思いますか？



▶ 中学生は、部活動より勝利重視が少ないと感じている傾向が見えます。

【保護者・中学生・教員】

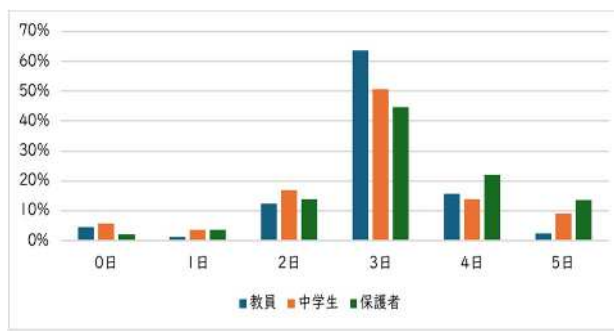
設問：地域クラブ活動は、指導者が専門的な指導の知識をもっていると思いますか？



▶ 専門指導への期待は高く、専門性の高い指導者の確保が重要です。

【保護者・中学生・教員】

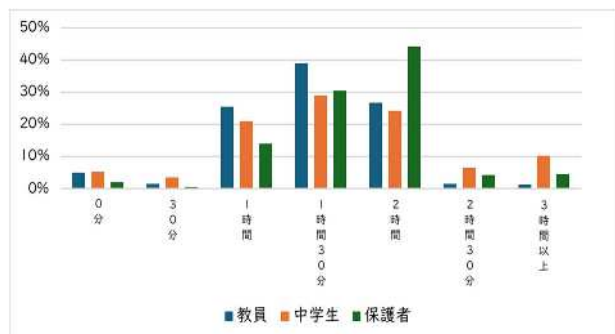
設問：平日5日間のうち、子どもにとって適切だと思う活動日数は何日ですか？



▶ 平日3日間を適切とする回答が最も多い結果です。

【教員・中学生・保護者】

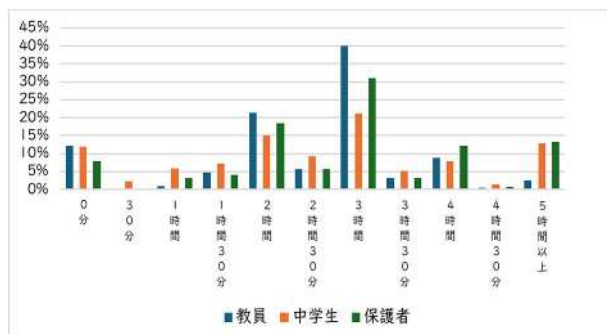
設問：子どもにとって適切だと思う平日1日あたりの活動時間数は何時間ですか？



▶ 平日の活動は、1時間～2時間が適切との回答が多数でした。

【教員・中学生・保護者】

設問：子どもにとって適切だと思う休日1日あたりの活動時間数は何時間ですか？



▶ 休日の活動は、2時間～3時間が適切との回答が多数でした。

5 調査結果のまとめ

① 中学生の多くは部活動に参加しており、満足度も高い一方、「やりたい種目がない」「部活動の指導負担が大きい」という課題も明らかになりました。少子化が進むことで教員数が減り、部活動も減らさざるを得ない中で、これらの課題は解決しません。

② 現在、地域クラブ活動に参加している中学生は約40%です。平日の部活動を地域クラブとして行うとした場合、未参加の中学生の約70%が「参加したい」と回答しており、地域クラブ活動への展開に向けては、多くの生徒を受け入れられる受け皿の整備が必要です。

③ 参加しやすい条件として、費用は月3,000～5,000円程度、送迎は片道20分程度が現実的な目安として浮かび上がりました。この結果を踏まえ、参加しやすい地域クラブの仕組みづくりを進めることが求められます。

④ 活動日数は平日3日間、活動時間は平日1時間～2時間・休日2時間～3時間が適切とする回答が多数でした。子どもの負担を考慮した、無理のない活動設計が求められます。

6 今後の取組みについて

アンケート調査へのご協力、ありがとうございました。いただいたご意見をもとに、部活動の見直しや地域クラブ活動の推進について取り組んでまいります。

今後も検討の進捗や決定した内容について、順次、通信でお知らせしていきます。引き続き、ご理解とご協力をお願いいたします。